



鞆の浦学園だより



No.17
2021年(令和3年)12月16日

成長した実感が大きな自信・更なる挑戦につながる! ～個人懇談・三者懇談を子どもの成長のきっかけに～

2学期も今年も、残りあとわずかとなりました。

みなさんにとって、どのような年だったでしょうか。私には、続けてきたことがあります。それは、毎朝、誰もいない校舎を回ることです。今朝は、仙酔島と走島の間から美しい日の出が現れ、素敵な一日を予感しました。

ところで先日、1年生が手紙を持って校長室に来ました。一部を紹介します。

こうちょうせんせいへ

このまえ、ともがくのべんきょうで、いだしょうがっこうのことをべんきょうしました。で、いだしょうがっこうに、うみのものでいろいろなものをつくりました。・・・でも、おかねのことはかんがえていませんでした。・・・

なので、このてがみをかきました。つかったざいりょうは、しーぐらす、いし、どんぐり、おちばなどをつかって、すてきなさくひんをつくりました。

がっこうのおかねをつかって、プレゼントをもっていってもいいですか?

よろしくおねがいします!

クリスマスプレゼントなので、クリスマスにはこんでください。

わたしたちは、ほんとに、ほんとに、ほんきなんです。1ねん1くみ〇〇より



本気な気持ちが強く伝わってきました。人を動かすことは大変なことですが、素晴らしい学びをしています。愛知県岡崎市立井田小学校とは、鞆小時代を含め49年間、6年生を中心に交流してきました。新しい交流の在り方が出来ていくのかもしれない。

さて、来週は、個人懇談・三者懇談があります。

学期や年の終わりのこの時期は、自分が更に成長できる絶好のチャンスです。上手く振り返りができれば、「このまま頑張るぞ」、「これではまずい」、「もっとこんなことにも挑戦しよう!」と考えます。

まず、子ども達にはこれまでの自分、今の自分はどうか、過去と現在の生活を考える。また、友達や周りの大人からも良い点や改善点のアドバイスをもらう。さらに、私達大人は信頼し、任せて温かく成長を支え続ける。成長した実感が、大きな自信・更なる挑戦につながります。



2021年(令和3年)を振り返って...



先日、その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」が、清水寺で発表されました。27回目となる「今年の漢字」は「金」。

開校以来3回目となる各学級の「今年の漢字」一字を子ども達に尋ねてみました。それぞれの学級のこの1年の子ども達の思いや願い、そして成長が感じられます。

1年生

初

初めての学校だった。一年間初めてのことがたくさんあったから!

2年生

再

みんなで再チャレンジして学び続けたから! 昨年度は「楽」

3年生

学

みんなで力を合わせて学習を頑張ったから! 「一」→「仲」

4年生

彩

協力することで教室が笑顔で彩られたから! 「友」→「幸」

つくし学級

猪

自分達の畑の野菜を猪から守りたいから! 「仲」→「命」

今年の漢字
～学級編～

それぞれの学級の2019(令和元)年度の漢字→2020(令和2)年度の漢字もご覧ください!

5年生

協

互いに助け合い、常に協力し合えたから! 「発」→「守」

たんぼぼ学級

成

コロナにも気を付けながら成長できたから! 「優」→「元」

3ルーム

信

みんなと信頼しながら頑張りを続けるから! 「成」→「多」

8年生

無

修学旅行などを全て無事に行えたから! 「命」→「驕」

6年生

励

みんなで励まし合って頑張っているから! 「飛」→「責」

2ルーム

銀

それぞれの個性が銀色のように輝いたから! 「努」→「楽」

4ルーム

喜

4ルームで過ごして、嬉しいことがたくさんあったから!

9年生

受

受験で受かるという願いをかなえたいから! 「新」→「旅」

7年生

新

新しい仲間と新たな学びを深められたから! 「夢」→「力」